

# I 洲本市財政事情（令和元年6月30日現在）

## (1) 収入及び支出の概況（一般会計及び特別会計の執行状況）

（単位：千円、％）

会 計 名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率	
一般会計	24,531,194	6,707,715	27.3	4,018,086	16.4	
国民健康保険	事業勘定	5,372,000	528,203	9.8	401,469	7.5
	直営診療施設勘定	459,000	28,633	6.2	115,138	25.1
由良財産区	940	151	16.1	0	0.0	
納、鮎屋財産区	70	2	2.9	0	0.0	
堺財産区	322	64	19.9	0	0.0	
CATV事業	700,400	194,186	27.7	139,355	19.9	
介護保険	事業勘定	5,055,000	855,316	16.9	834,929	16.5
	介護サービス事業勘定	126,000	4,690	3.7	41,871	33.2
後期高齢者医療	757,800	72,611	9.6	63,815	8.4	

## (2) 住民の負担の状況

（単位：円）

区 分	一人当たり支出額
議会費	4,528
総務費	100,299
民生費	167,827
衛生費	32,706
労働費	637
農林水産業費	38,755
商工費	10,780

（単位：円）

区 分	一人当たり支出額
土木費	49,866
消防費	18,642
教育費	46,045
災害復旧費	12,867
公債費	78,639
その他	458
合 計	562,049

※上記の額は、現計予算額を令和元年6月30日現在の住民基本台帳人口43,646人で割った額。

## (3) 公営事業の経理の概況

（単位：千円、％）

会 計 名	収入予算現額	収入済額	収入率	支出予算現額	支出済額	支出率	
介護サービス事業	収益的収入及び支出	134,456	8,785	6.5	146,425	23,100	15.8
	資本的収入及び支出	23,758	0	0.0	23,901	0	0.0
駐車場事業	収益的収入及び支出	49,155	7,385	15.0	48,265	5,521	11.4
下水道事業	収益的収入及び支出	1,124,797	295,579	26.3	1,127,676	53,632	4.8
	資本的収入及び支出	1,648,677	733	0.0	2,229,556	157,093	7.0
土地取得造成事業	収益的収入及び支出	24,433	5,988	24.5	85,958	3,734	4.3
	資本的収入及び支出	518,500	0	0.0	557,815	1,876	0.3

## (4) 財産、公債及び一時借入金の現在高

(ア) 市有財産（主なもの） （単位：㎡、千円）

区 分	種 別	数量又は金額
土地及び建物	宅地	1,706,240.80
	山林	2,680,866.85
	その他土地	1,317,739.63
	建物	280,896.90
有価証券	株券	489,500
債権	貸付金等	17,046
出資による権利	出資金	3,620,596
基金		7,886,504

(イ) 市債現在高 （単位：千円）

会 計 名	現 在 高
一般会計	30,298,170
特別会計	1,600,120
国民健康保険	38,728
CATV事業	1,561,392
企業会計	12,238,924
介護サービス事業	105,249
下水道事業	12,133,675
合 計	44,137,214

(ウ) 一時借入金現在高 （単位：千円）

借 入 先	現 在 高
-	-

## II 平成30年度決算概要

### (1) 一般会計について

#### ① 決算規模

国保診療所の累積赤字解消などによる直診勘定繰出金や認定こども園整備事業が増加したことに加え、平成29年、30年発生災害復旧工事に伴う災害復旧費の増加などにより、決算規模は対前年度4.6%増(10億88百万円増)の245億27百万円となった。

(	歳入 : 24,923,808千円 (対前年度: +1,019,492千円、104.3%)	)
(	歳出 : 24,527,088千円 (対前年度: +1,087,730千円、104.6%)	)

#### ② 決算収支

実質収支は昨年度に引き続き黒字、実質単年度収支は財政調整基金の取り崩しなどにより赤字となった。

#### 【一般会計決算収支の状況】

(単位: 千円、%)

区 分	平成30年度 a	平成29年度 b	a-b	a/b
歳入総額 A	24,923,808	23,904,316	1,019,492	104.3
歳出総額 B	24,527,088	23,439,358	1,087,730	104.6
形式収支 (A-B) = C	396,720	464,958	△ 68,238	85.3
翌年度繰越財源 D	166,755	111,483	55,272	149.6
実質収支 (C-D) = E	229,965	353,475	△ 123,510	65.1
単年度収支 F	△ 123,510	△ 71,047	△ 52,463	173.8
財政調整基金積立金 G	195,547	224,248	△ 28,701	87.2
繰上償還金 H	210,000	39,443	170,557	532.4
財政調整基金取崩額 I	580,000	800,000	△ 220,000	72.5
実質単年度収支 (F+G+H-I)	△ 297,963	△ 607,356	309,393	49.1

③歳入

【歳入の内訳】

(単位:千円、%)

科 目	平成30年度 a	構成比	平成29年度 b	構成比	a-b	a/b
10 市 税	6,015,498	24.1	5,882,057	24.6	133,441	102.3
15 地 方 譲 与 税	179,778	0.7	177,153	0.7	2,625	101.5
20 利 子 割 交 付 金	10,553	0.0	10,520	0.0	33	100.3
22 配 当 割 交 付 金	31,639	0.1	37,817	0.2	△ 6,178	83.7
23 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	25,121	0.1	38,112	0.2	△ 12,991	65.9
25 ゴルフ場利用税交付金	27,790	0.1	31,360	0.1	△ 3,570	88.6
28 地 方 消 費 税 交 付 金	801,427	3.2	762,661	3.2	38,766	105.1
35 自 動 車 取 得 税 交 付 金	79,265	0.3	64,956	0.3	14,309	122.0
38 地 方 特 例 交 付 金	16,354	0.1	13,395	0.1	2,959	122.1
40 地 方 交 付 税	6,534,961	26.2	6,498,136	27.2	36,825	100.6
45 交通安全対策特別交付金	6,190	0.0	6,571	0.0	△ 381	94.2
50 分 担 金 及 び 負 担 金	64,427	0.3	97,100	0.4	△ 32,673	66.4
55 使 用 料 及 び 手 数 料	714,194	2.9	754,533	3.1	△ 40,339	94.7
60 国 庫 支 出 金	2,346,985	9.4	2,355,739	9.9	△ 8,754	99.6
65 県 支 出 金	1,540,364	6.2	1,639,639	6.9	△ 99,275	93.9
70 財 産 収 入	80,823	0.3	77,606	0.3	3,217	104.1
75 寄 附 金	1,402,100	5.7	930,433	3.9	471,667	150.7
80 繰 入 金	1,894,275	7.6	1,678,913	7.0	215,362	112.8
85 繰 越 金	464,958	1.9	481,998	2.0	△ 17,040	96.5
90 諸 収 入	542,560	2.2	546,307	2.3	△ 3,747	99.3
95 市 債	2,144,546	8.6	1,819,310	7.6	325,236	117.9
合 計	24,923,808	100.0	23,904,316	100.0	1,019,492	104.3

④歳出

【歳出の内訳】

(単位:千円、%)

科	目	平成30年度 a	構成比	平成29年度 b	構成比	a-b	a/b
10	議会費	193,863	0.8	193,194	0.8	669	100.3
15	総務費	4,953,853	20.2	4,820,576	20.6	133,277	102.8
20	民生費	8,201,676	33.4	7,372,129	31.5	829,547	111.3
25	衛生費	1,379,598	5.6	1,487,255	6.3	△ 107,657	92.8
30	労働費	28,426	0.1	31,180	0.1	△ 2,754	91.2
35	農林水産業費	1,129,266	4.6	1,246,832	5.3	△ 117,566	90.6
40	商工費	488,189	2.0	339,632	1.4	148,557	143.7
45	土木費	1,513,973	6.2	1,732,097	7.4	△ 218,124	87.4
50	消防費	778,854	3.2	738,672	3.2	40,182	105.4
55	教育費	1,657,747	6.8	1,691,652	7.2	△ 33,905	98.0
60	災害復旧費	338,421	1.4	113,352	0.5	225,069	298.6
65	公債費	3,863,174	15.7	3,672,612	15.7	190,562	105.2
70	諸支出金	48	0.0	175	0.0	△ 127	27.4
合計		24,527,088	100.0	23,439,358	100.0	1,087,730	104.6

【性質別(歳出)の状況】

(単位:千円、%)

科	目	平成30年度 a	構成比	平成29年度 b	構成比	a-b	a/b
義務的経費		10,862,894	44.3	11,040,994	47.1	△ 178,100	98.4
	人件費	3,542,552	14.4	3,718,188	15.9	△ 175,636	95.3
	扶助費	3,454,871	14.1	3,648,472	15.5	△ 193,601	94.7
	公債費	3,865,471	15.8	3,674,334	15.7	191,137	105.2
その他経費		6,611,014	26.9	5,589,017	23.9	1,021,997	118.3
	補助費	3,152,619	12.8	2,288,904	9.8	863,715	137.7
	物件費、維持補修費	3,458,395	14.1	3,300,113	14.1	158,282	104.8
投資的経費		2,314,870	9.4	2,132,711	9.1	182,159	108.5
	普通建設費	1,980,088	8.1	2,018,199	8.6	△ 38,111	98.1
	災害復旧費	334,782	1.3	114,512	0.5	220,270	292.4
投資及び出資金、貸付金		12,284	0.1	43,884	0.2	△ 31,600	28.0
繰出金		3,036,417	12.4	3,427,947	14.6	△ 391,530	88.6
財政調整基金等積立金		1,689,609	6.9	1,204,805	5.1	484,804	140.2
合計		24,527,088	100.0	23,439,358	100.0	1,087,730	104.6

(2)特別会計について

○決算規模

歳入：13,637,679千円（対前年度：△715,719千円、95.0%）  
 歳出：13,365,138千円（対前年度：△956,845千円、93.3%）

【特別会計決算収支の状況】

(単位:千円)

区 分	歳 入			歳 出			形式収支 (a-c) e	翌年度 繰越財源 f	実質収支 (e-f)	
	平成30年度 a	平成29年度 b	a/b	平成30年度 c	平成29年度 d	c/d				
国民健康保険	事業勘定	5,941,426	7,113,471	83.5	5,821,456	6,697,959	86.9	119,970	0	119,970
	直営診療施設勘定	986,395	429,144	229.9	986,395	959,715	102.8	0	0	0
由良財産区	939	941	99.8	939	941	99.8	0	0	0	0
納、鮎屋財産区	66	64	103.1	66	64	103.1	0	0	0	0
堺財産区	522	395	132.2	480	195	246.2	42	0	0	42
CATV事業	719,574	646,991	111.2	719,574	646,991	111.2	0	0	0	0
介護保険	事業勘定	5,120,456	4,987,721	102.7	4,984,914	4,861,122	102.5	135,542	0	135,542
	介護サービス事業勘定	133,238	467,386	28.5	133,223	464,321	28.7	15	0	15
後期高齢者医療	735,063	707,285	103.9	718,091	690,675	104.0	16,972	0	0	16,972
合 計	13,637,679	14,353,398	95.0	13,365,138	14,321,983	93.3	272,541	0	0	272,541

(3) 公営企業会計について

【公営企業会計決算収支の状況】

(税込、単位：千円)

会 計	区 分	収 入			支 出			地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額
		平成30年度 a	平成29年度 b	a/b	平成30年度 c	平成29年度 d	c/d	
介護サービス事業	収益的収支	154,437	—	皆増	138,998	—	皆増	0
	資本的収支	17,884	—	皆増	18,066	—	皆増	0
駐車場事業	収益的収支	49,264	—	皆増	41,054	—	皆増	0
	資本的収支	—	—	—	—	—	—	—
下水道事業	収益的収支	1,116,472	—	皆増	1,115,059	—	皆増	0
	資本的収支	1,199,455	—	皆増	1,742,298	—	皆増	258,623
土地取得造成事業	収益的収支	11,239	—	皆増	61,676	—	皆増	0
	資本的収支	360,000	—	皆増	25,711	—	皆増	37,498
合 計		2,908,751	0	皆増	3,142,862	0	皆増	296,121

(3) 健全化判断比率について

①実質赤字比率、連結実質赤字比率は発生せず、いずれも黒字となった。

②実質公債費比率(平成28年度～平成30年度の3か年平均)は、前年度より0.2%悪化し、15.1%となった。昨年度に引き続き、地方債の発行に当たり都道府県知事の許可を要する団体の基準値(18%)を下回った。

③将来負担比率は、繰上償還による地方債残高の減少などから、前年度より11.6%改善し、116.8%となった。

【健全化判断比率の状況】

(単位:%)

財政指標	平成28年度	平成29年度 ①	平成30年度 ②	②-①	早期健全化 基 準	財政再生 基 準	財政指標の概要
実質赤字比率	—	—	—	—	12.95	20.0	一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
連結実質赤字比率	—	—	—	—	17.95	30.0	全会計を対象とした実質赤字(又は資金の不足額)の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率	13.8	14.9	15.1	0.2	25.0	35.0	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率の過去3か年の平均値
将来負担比率	126.5	128.4	116.8	△ 11.6	350.0		一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

【参 考】

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
単 年 度 実質公債費比率	12.8	13.6	14.9	16.2	14.2